

## さんだゼロカーボンシティ推進計画(計画期間:R5(2023)~R12(2030)年度)進捗状況報告

### 1. ゼロカーボンシティ推進計画の取組に係る所見

さんだゼロカーボンシティ推進計画の計画期間の 2 年目となる令和 6 年度は、里山林整備等により発生する伐採木を薪等として資源循環する仕組みづくり、新ごみ処理施設の整備に向けた協議、市聖苑への太陽光発電設備の設置(成果指標2)、省エネルギー診断等の実施など、市域の一事業所として率先してゼロカーボンシティの実現に向けて取り組んだ。

市民向けには、本計画の基本理念である「**三田**市で **CO2** の排出をみんなと**一**緒に**0**にしよう！」をめざし、企業連携等の体験型セミナー等の継続実施(成果指標 13)のほか、第 4 次さんだエコプラン職員研修会「CO2 削減ゲーム」の体験及びグループワークの実施、給水スポット設置と連動したゼロカーボンシティマイボトルの販売など、市民一人ひとりの意識・行動変容を促すきっかけを提供することができた。一方で、市の事務事業における電力使用量(成果指標 3)の削減や、クールチョイスネットワーク会議のあり方(成果指標 14)含む事業所等の連携、市民一人ひとりの主体的な行動を促す仕組みづくりなどについては、今後も改善・検討の必要があるため、引き続き、ゼロカーボンシティ推進計画、さんだエコプラン等に基づいた取組を推進していく。

### 2. 基本目標(CO2 実質排出量※森林吸収量含む)

【目標】 2030 年度までに、2013 年度比で **49%削減**(さらに 50%以上削減に挑戦)

〔実質排出量:2013 年度 888,220t-CO2 → 2030 年度 454,346t-CO2 〕

【実績】 **2013 年度比 11.9%削減**

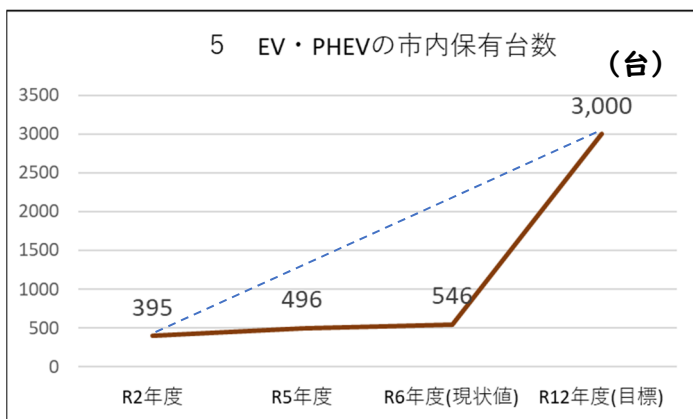
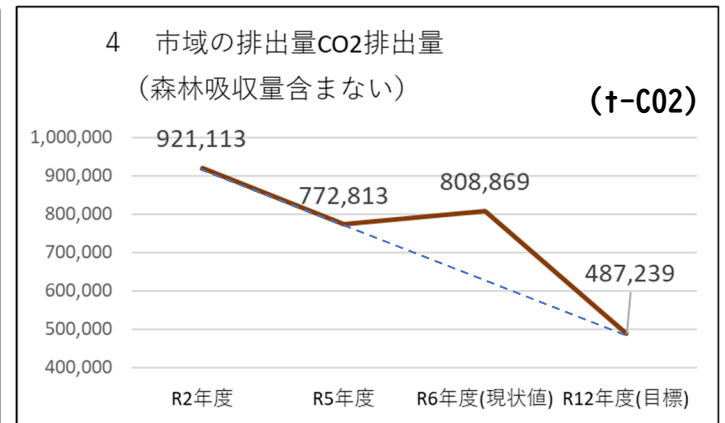
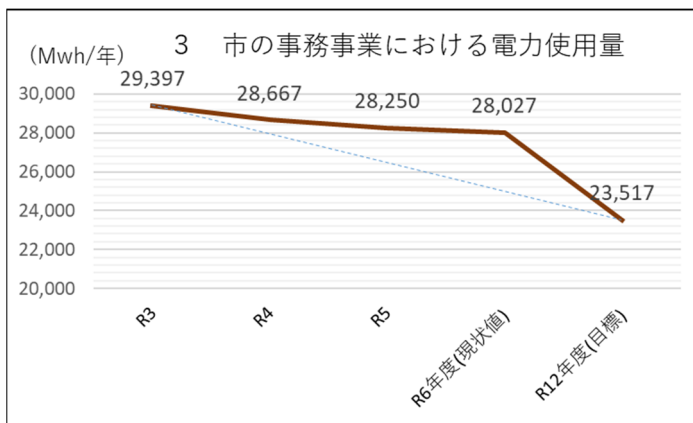
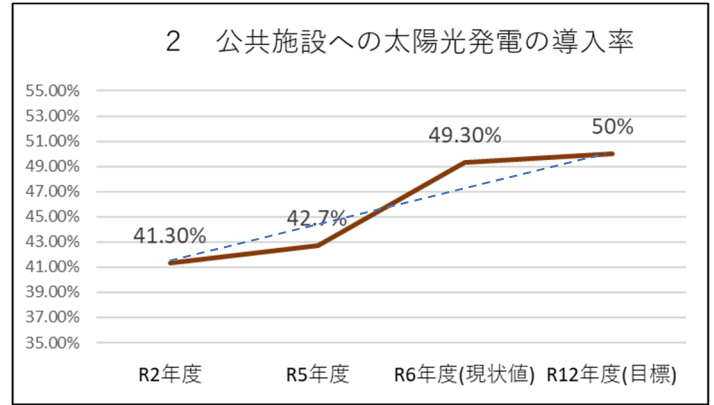
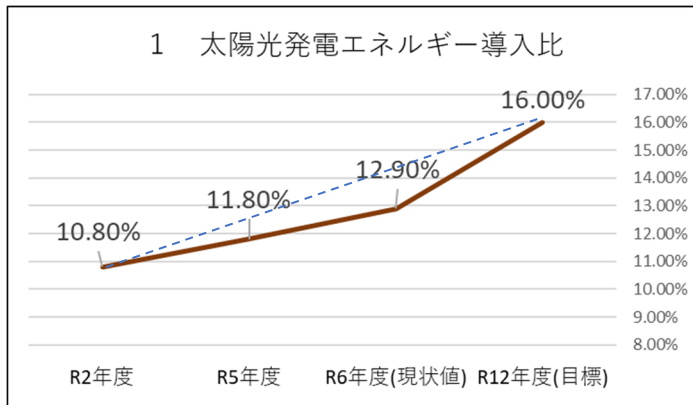
〔実質排出量:2021 年度(直近値) 782,402t-CO2 〕

### 3. 成果指標

No	成果指標	基準値	目標 2030(R12)年度	現状値 2024(R6)年度	説明
1	太陽光発電エネルギー導入比	10.8% 2020(R2)年度	16.0%	<b>12.4%</b> 2022(R4)年度	市内の電力使用量に占める太陽光発電による発電量の割合
2	公共施設への太陽光発電の導入率	41.3% 2021(R3)年度	50%	<b>49.3%</b>	R6:消防本部、さんだ市民 C、ありまふじ幼、高平 C、聖苑設置(75施設中37施設設置)
3	市の事務事業における電力使用量	29,397 Mwh/年 2021(R3)年度	<b>▲20%</b>	<b>▲4.7%</b> 28,027Mwh/年	対象101施設(市庁舎、病院、学校園等)
4	市域の排出量 CO2 排出量(森林吸収量含まない)	921,113t-CO2 2013(H25)年度	487,239t-CO2	<b>808,869 t-CO2</b>	国の地方公共団体実行計画マニュアル(算定手法編)に例示のある算定方法で算出
5	EV・PHEVの市内保有台数	395 台 2021(R3)年度	3,000 台	<b>546 台</b>	(R6 累計台数)EV260 台、PHEV286 台
6	新たな地域内交通導入箇所数	2 箇所 2021(R3)年度	5 箇所以上	<b>3 箇所</b>	移動困難地域等において既存の公共交通を補完し、地域内の移動等を支える交通手段
7	資源化量を除くごみ排出量	29,148t 2021(R3)年度	27,576t以下	<b>25,747t</b>	家庭系燃やすごみ 17,401t、事業系燃やすごみ 7,235t等
8	ごみの再生利用率	17.0% 2021(R3)年度	18.4%以上	<b>19.2%</b>	資源化量 6,106t÷ごみ排出量 31,853t
9	育成プログラム体験者受入可能な保全ボランティア団体数	—	10 団体以上	<b>0団体</b>	有馬富士学習 C のジュニアスタッフの受け入れを協議中。
10	里山ボランティア延べ活動日数	250 日 2020(R2)年度	310 日以上	<b>304 日</b>	活動団体数:10 団体
11	地域の緑化団体による緑化箇所数	108 箇所 2020(R2)年度	125 箇所以上	<b>123 箇所</b>	活動団体数:51 団体
12	街区公園等でのボランティア活動箇所数	68 箇所 2021(R3)年度	98 箇所以上	<b>84 箇所</b>	活動団体:33団体

No	成果指標	基準値	目標 2030(R12)年度	現状値 2024(R6)年度	説明
13	環境学習プログラム数	23 講座 2021(R3)年度	30 講座以上	31 講座	有馬富士学習センタープログラム、環境セミナー、皿池見学会、小学校出張授業など
14	クール CHOICE ネットワーク会議の参加事業者数	8事業所 2021(R3)年度	15 事業所	8事業所	クール CHOICE 終了(デコ活へ移行)したためネットワーク会議のあり方見直し必要

【グラフ表示(No.1~5)及び実排出係数、調整後排出係数】



	実排出係数 (t-CO2/kWh)	調整後排出係数 (t-CO2/kWh)
平成31年度実績	0.000445	0.000445
令和2年度実績	0.000443	0.000443
令和3年度実績	0.000434	0.000434
令和4年度実績	0.000438	0.000438
令和5年度実績	0.000423	0.000423

・実排出係数:電気事業者が販売した電力を発電する際に排出される二酸化炭素(CO2)の量を示す指標。

・調整後排出係数:再生可能エネルギーの導入等、環境価値による調整を加えた、より実質的な CO2 排出量を示す電力の排出係数。